

13時 趣旨説明

井田仁康 (日本学術会議連携会員、筑波大学人間系教授)

13時10分 講演

矢野桂司 (日本学術会議第一部会員、立命館大学文学部教授)

『「地理総合」で変わる新しい地理教育の充実に向けて

―持続可能な社会づくりに貢献する地理的資質能力の育成―の概要

13時40分

橋本幸三 (京都府教育委員会教育長)

地理教育への期待

14時10分

中嶋則夫 (国立教育政策研究所教育課程調査官)

「地理総合」・「地理探究」の具体像

14時40分

濱野 清 (広島県立教育センター副所長)

改訂学習指導要領において地理に求められたこと

15時20分

片桐寛英 (山形県教育庁教育次長)

新しい地理教育への期待と課題

15時50分

小林正人 (東京都教育庁情報企画担当課長)

都立高校における教育環境の整備と「地理総合」

16時20分 総合討論

井田仁康 (日本学術会議連携会員、筑波大学人間系教授)

由井義通 (日本学術会議特任連携会員、
広島大学大学院人間社会科学科研究科)

16時55分 閉会の挨拶

久保純子 (日本学術会議連携会員、早稲田大学教育・総合科学学術院教授)



日本学術会議 地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同地理教育分科会



日本地理学会

公開シンポジウム

新しい・地理教育の スタートに向けて

日時 2021.3.28 日 13:00-17:00

会場 オンライン開催

定員
300名

参加費無料・要事前申込
申し込み締め切り: 3月16日(火)まで

詳しくは
下記より確認



www.scj.go.jp
日本学術会議 HP
に詳細を掲載予定

問い合わせ 公益社団法人日本地理学会事務局 E-mail: office@ajg.or.jp

主催 日本学術会議地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同地理教育分科会、公益社団法人日本地理学会 共催 地理学連携機構

日本の地理教育は、初等、中等、高等教育それぞれにおいて、持続可能な社会の実現に向けて中核の役割を担うべく、その意義の周知を図る必要があります。令和4年(2022年)度からスタートする高校地理歴史科における「地理総合」の必修化に際して、各教育委員会や校長をはじめ現場の高校教員の理解を得て、気候変動をはじめ深刻化する地球環境問題や防災・減災、持続可能な社会に向けて、社会全体で「地理総合」による生徒の学びを深めることが期待されています。そこで、本シンポジウムでは、国や教育委員会などにおいて、地理総合の必修化に向けての期待や課題を語っていただき、その課題に対して学協会をはじめ社会がどのようにサポートできるのかを明らかにします。

